



平成 19 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況(連結)

平成 18 年 8 月 8 日

上場会社名 株式会社 M A R U W A (コード番号: 5344 東証・名証第一部)
 (URL http://www.maruwa-g.com)
 代表者 代表取締役社長 神戸 誠
 問合せ先 取締役経営企画室長 永光 哲也 TEL : (0561) 51-0839

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 19 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 6 月 30 日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

[百万円未満: 四捨五入]

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 1 四半期	4,878	8.8	420	5.5	561	26.2	357	605.8
18 年 3 月期第 1 四半期	4,481	7.3	398	29.4	444	35.6	51	67.7
(参考)18 年 3 月期	20,278		1,693		1,856		1,135	

	1 株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
19 年 3 月期第 1 四半期	32.55	32.36
18 年 3 月期第 1 四半期	4.69	4.67
(参考)18 年 3 月期	103.82	103.21

(注 1) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示します。

(注 2) 平成 19 年 3 月期第 1 四半期、平成 18 年 3 月期第 1 四半期とも、監査法人による監査は受けておりません。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

[百万円未満: 四捨五入]

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19 年 3 月期第 1 四半期	32,006	26,624	83.2	2,429.96
18 年 3 月期第 1 四半期	30,475	24,492	80.4	2,272.53
(参考)18 年 3 月期	33,044	26,577	80.4	2,423.40

[参考]

平成 19 年 3 月期の連結業績予想 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日)

平成 19 年 3 月期の連結業績予想(通期)につきましては、平成 18 年 5 月 16 日に公表した連結業績予想から変更しておりません。

(注)上記の業績見通しは、現時点における事業環境及び情報に基づくものであり、リスクや不確定要素を含んでいます。実際の業績は、今後の経済情勢、市場環境変化など様々な要因によって、見通しと異なる場合があります。

(1) 経営成績(連結)の概況

当第1四半期の売上高は前年同期比8.8%増の4,878百万円となりました。電子部品市場の堅調な需要および半導体設備関連市場の需要回復により、セラミック部品事業は特に好調であった前年同期比3.8%増収となりました。

利益につきましては、子会社の製造体制強化のため、生産設備の再編を行ったことなどにより、営業利益は前年同期比5.5%増の420百万円となりました。経常利益は前年同期比26.2%増の561百万円となりました。純利益は前年同期比605.8%増の357百万円となりましたが、これは前期において役員退職慰労金制度廃止に伴う打ち切り支給による特別損失261百万円等を計上していたことによるものです。

(2) 事業セグメント別の概況(連結)

(百万円)

	18年3月期第1四半期	19年3月期第1四半期
セラミック部品事業		
売上高	4,218	4,379
営業利益	714	662
照明機器事業		
売上高	264	499
営業利益	165	61
合計		
売上高	4,481	4,878
営業利益	549	601
消去又は全社		
売上高	-	-
営業利益	152	181
連結		
売上高	4,481	4,878
営業利益	398	420

セラミック部品事業セグメント 部門別の売上高推移(連結)

(百万円)

	18年3月期				19年3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
回路部品	1,649	1,576	1,520	1,602	1,777
機構部品	1,129	1,117	1,135	1,063	1,148
高周波部品	344	364	417	464	407
E M C 対策部品	1,096	1,024	1,075	1,055	1,046
合計	4,218	4,081	4,146	4,183	4,379

セラミック部品事業 部門別の概況(連結)

回路部品部門

回路部品部門の売上高は、前年同期比 7.8%増の 1,777 百万円となりました。

基板製品の需要が総じて高く、主力のチップ抵抗器用基板が増収であったことに加え、アルミナ大型基板等もパワーモジュール関連で受注が増加しています。

機構部品部門

機構部品部門の売上高は、前年同期比 1.8%増の 1,148 百万円となりました。

石英ガラス製品において、半導体設備関連市場の需要拡大により受注回復が見られました。

高周波部品部門

高周波部品部門の売上高は、前年同期比 18.2%増の 407 百万円となりました。

携帯電話関連市場において生産調整がみられましたが、バンドパスフィルタなどを中心としたデバイス製品は基地局向けの製品などが堅調な結果となりました。薄膜基板は顧客の在庫調整の影響を受けました。

EMC 対策部品部門

EMC 対策部品部門の売上高は、前年同期比 4.5%減の 1,046 百万円となりました。

デジタル家電市場は引き続き好況であり、EMI フィルタなどは増収傾向にありますが、一部製品で顧客の在庫調整の影響を受けました。

下期以降の増収を見込んでおり、増産体制強化のため、既存事業の工程改善等に取り組んでいます。

照明機器事業

照明機器事業の売上高は、前年同期比 89.2%増の 499 百万円となりました。この事業は主に公共事業分野における道路や橋梁などの照明機器を扱い、売上が 3 月に集中するという事業体質にありますが、当第 1 四半期は売上高が増加しました。

(3) 財政状態の概況(連結)

当第 1 四半期末における連結の総資産は 32,006 百万円となり、前期末と比較して 1,037 百万円減少しました。主に流動資産の減少によるもので、売上が期末に偏るといった照明機器事業の体質を反映し、受取手形および売掛金の減少と支払手形および買掛金の減少による現金及び預金の減少によるものです。

負債は、前期末と比較して 1,105 百万円減少しました。純資産につきましては、利益剰余金の増加などにより、68 百万円増加しました。

当期間における新規の設備投資額は 578 百万円であり、減価償却の実施額は 389 百万円でした。

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期	前年同四半期	増 減		(参考)
	平成19年3月期 第1四半期末	平成18年3月期 第1四半期末	金 額	増減率	平成18年3月期 金 額
(資産の部)					
流動資産					
現金及び預金	7,180	6,910	270	3.9%	7,899
受取手形及び売掛金	6,560	6,077	483	8.0%	7,003
たな卸資産	2,940	2,748	192	7.0%	2,869
その他	367	539	171	-31.8%	817
流動資産合計	17,048	16,274	774	4.8%	18,588
固定資産					
有形固定資産	12,192	11,772	420	3.6%	12,087
無形固定資産	295	326	31	-9.7%	312
投資その他の資産	2,471	2,102	369	17.5%	2,056
固定資産合計	14,958	14,201	757	5.3%	14,456
資産合計	32,006	30,475	1,531	5.0%	33,044
(負債の部)					
流動負債					
支払手形及び買掛金	1,880	1,948	68	-3.5%	2,590
その他	2,227	2,079	149	7.2%	2,391
流動負債合計	4,107	4,026	80	2.0%	4,981
固定負債					
長期借入金	151	298	147	-49.5%	187
退職給付引当金	165	837	672	-80.3%	300
その他	960	822	138	16.8%	1,018
固定負債合計	1,275	1,957	682	-34.8%	1,506
負債合計	5,382	5,983	601	-10.0%	6,487
(少数株主持分)					
少数株主持分					
(資本の部)					
資本金		6,683	6,683		6,710
資本剰余金		9,710	9,710		9,747
利益剰余金		9,537	9,537		10,522
その他有価証券評価差額金		11	11		38
為替換算調整勘定		869	869		206
自己株式		581	581		254
資本合計		24,492	24,492		26,557
負債、少数株主持分及び資本合計		30,475	30,475		33,044
(純資産の部)					
株主資本					
資本金	6,710		6,710		
資本剰余金	9,747		9,747		
利益剰余金	10,743		10,743		
自己株式	254		254		
株主資本合計	26,945		26,945		
評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	0		0		
為替換算調整勘定	322		322		
評価・換算差額等合計	321		321		
新株予約権					
少数株主持分					
純資産合計	26,624		26,624		
負債、純資産合計	32,006		32,006		

2.(要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

科 目	当四半期 平成19年3月期 第1四半期	前年同四半期 平成18年3月期 第1四半期	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	4,878	4,481	396	8.8%	20,278
売上原価	3,437	3,091	347	11.2%	14,495
売上総利益	1,440	1,390	50	3.6%	5,784
販売費及び一般管理費	1,020	992	28	2.8%	4,090
営業利益	420	398	22	5.5%	1,693
営業外収益	160	113	47	41.5%	420
受取利息及び受取配当金	10	7	3	38.2%	39
受取賃貸料	26	28	2	-6.7%	108
為替差益	49		49		
負ののれんの償却額	53	53		0.0%	214
その他	22	24	3	-11.4%	60
営業外費用	19	67	48	-71.2%	257
支払利息	2	2	0	-8.3%	8
投資固定資産賃貸費用	12	12	0	0.4%	54
為替差損		45	45		158
その他	5	8	3	-37.4%	38
経常利益	561	444	116	26.2%	1,856
特別利益	2	1	1	120.5%	220
固定資産売却益	2				2
退職給付制度終了益					72
投資有価証券売却益					146
その他		1	1	-100.0%	
特別損失	44	333	289	-86.8%	408
固定資産除売却損	43	72	28	-39.3%	140
役員退職慰労金		261	261		261
減損損失					6
その他	1		1		
税金等調整前四半期(当期)純利益	519	112	406	361.1%	1,669
法人税、住民税及び事業税	59	19	40	208.2%	299
法人税等調整額	103	43	60	140.8%	235
四半期(当期)純利益	357	51	306	605.8%	1,135